



Cisco Prime Collaboration Deployment の設定 および管理

- [サービス, 1 ページ](#)
- [制限事項, 6 ページ](#)

サービス

Cisco Prime Collaboration Deployment プラットフォームのインストール後、大部分のサービスは自動的に開始します。各サービスに対してサービスパラメータを設定することでサービスを設定できます。たとえばトラブルシューティングの目的などで、サービスを停止、開始、または再起動することが必要になる場合があります。Cisco Prime Collaboration Deployment プラットフォームで CLI を使用して以下のタスクを実行できます。

Cisco Prime Collaboration Deployment サービス

このサービスは Cisco Prime Collaboration Deployment アプリケーションインターフェイスをサポートします。Cisco Prime Collaboration Deployment アプリケーションが正しく機能するには、このサービスがアクティブである必要があります。これは、デフォルトでアクティブです。

パフォーマンスおよびモニタリング サービス

Cisco Log Partition Monitoring Tool

Cisco Log Partition Monitoring Tool サービスは、設定済みのしきい値とポーリング間隔を使用して、Cisco Prime Collaboration Deployment プラットフォーム上のログパーティションのディスク使用率をモニタする Log Partition Monitoring 機能をサポートします。

Cisco RIS Data Collector

Real-time Information Server (RIS) は、生成された重大アラームなどのリアルタイムの情報を維持します。

Cisco AMC サービス

Alert Manager and Collector (AMC) サービスにより、サーバ上のリアルタイム情報を取得できます。

Cisco Audit Event Service

Cisco Audit Event Service は、ユーザまたはユーザ アクションの結果による Cisco Prime Collaboration Deployment プラットフォームへの設定変更をモニタおよびログ記録します。

SOAP-Log Collection API サービス

Cisco SOAP-Log Collection API サービスは、ログ ファイルを収集し、リモート SFTP サーバのログ ファイルの収集スケジュールを設定できるようにします。収集するログ ファイルの例としては、syslog、コア ダンプ ファイル、シスコ アプリケーション トレース ファイルなどがあります。

SOAP-Performance Monitoring API サービス

Cisco SOAP-Performance Monitoring API サービスは、SOAP API によりさまざまなアプリケーションのパフォーマンスモニタリングカウンタを使用できるようにします。たとえば、サービスごとのメモリ情報やCPU 使用率などをモニタできます。

バックアップおよび復元サービス

Cisco DRF Master

Cisco Disaster Recovery Framework (DRF) Master Agent サービスは DRF Master Agent をサポートします。これは、CLI を使用して、必要に応じて、バックアップのスケジューリング、復元の実行、依存関係の表示、ジョブ ステータスの確認、およびジョブの取り消しを行います。Cisco DRF Master Agent は、バックアップおよび復元プロセス用のストレージメディアも提供します。

Cisco DRF Local

Cisco DRF Local サービスは、DRF Master Agent の処理を実行する Cisco DRF Local Agent をサポートします。コンポーネントは、ディザスタ リカバリ フレームワークを使用するために Cisco DRF Local Agent に登録されます。Cisco DRF Local Agent は、Cisco DRF Master Agent から受信したコマンドを実行します。Cisco DRF Local Agent は、ステータス、ログ、およびコマンド結果を Cisco DRF Master Agent に送信します。

SFTP

Cisco Prime Collaboration Deployment は Secure File Transfer Protocol (SFTP) サーバをローカルで実行します。

システム サービス

CDP

Cisco Delivery Protocol (CDP) は、ネットワーク管理アプリケーションが音声アプリケーションのネットワーク管理タスクを実行できるように、別のネットワーク管理アプリケーションに対して音声アプリケーションをアダプタイズします。

Cisco Trace Collection Servlet

Cisco Trace Collection Servlet は、Cisco Trace Collection Service とともにトレース収集をサポートし、ユーザがトレースを表示できるようにします。このサービスを停止すると、Cisco Prime Collaboration Deployment プラットフォームでトレースを収集または表示できません。

SysLog Viewer およびトレースおよびログ収集に対して、Cisco Trace Collection Servlet および Cisco Trace Collection Service はサーバ上で実行する必要があります。

Cisco Trace Collection サービス

Cisco Trace Collection Service は、Cisco Trace Collection Servlet とともにトレース収集をサポートし、ユーザがトレースを表示できるようにします。このサービスを停止すると、Cisco Prime Collaboration Deployment プラットフォームでトレースを収集または表示できません。

SysLog Viewer およびトレースおよびログ収集に対して、Cisco Trace Collection Servlet および Cisco Trace Collection Service はサーバ上で実行する必要があります。



ヒント 必要に応じて、初期化の時間を短くするために、Cisco Trace Collection Servlet を再起動する前に Cisco Trace Collection Service を再起動することをお勧めします。

プラットフォーム サービス

Cisco Tomcat

Cisco Tomcat サービスは Web サーバをサポートします。

Cisco Tomcat Stats Servlet

Cisco Tomcat Stats Servlet は Tomcat 統計情報を収集します。

Platform Administrative Web サービス

Cisco Prime Collaboration Deployment サーバによるシステムのアップグレードを可能にするため、Platform Administrative Web サービスは、Cisco Unified Communications Manager、Cisco Unified Presence、IM and Presence サービス、Cisco Unified Contact Center Express、または Cisco Unity Connection システムでアクティブ化が可能な SOAP API です。

SNMP Master Agent

このサービスはエージェントプロトコルエンジンとして機能し、Simple Network Management Protocol (SNMP) 要求に関連する認証、許可、アクセスコントロール、およびプライバシーの機能を提供します。



ヒント CLI で SNMP 設定を完了した後、SNMP Master Agent サービスを再起動する必要があります。

MIB2 Agent

Management Information Base (MIB2) Agent サービスは、システムやインターフェイスなど、変数の読み取りおよび書き込みを行う、RFC 1213 で定義されている変数への SNMP アクセスを提供します。

Host Resources Agent

このサービスは、ストレージリソース、プロセステーブル、およびインストール済みソフトウェアベースなど、ホスト情報に対する SNMP アクセスを提供します。このサービスは HOST-RESOURCES-MIB を実装します。

System Application Agent

このサービスは、システム上にインストールされ、実行されているアプリケーションに対する SNMP アクセスを提供します。このサービスは SYSAPPL-MIB を実装します。

Cisco CDP Agent

このサービスは、Cisco Discovery Protocol を使用して、Cisco Prime Collaboration Deployment プラットフォームのネットワーク接続情報に SNMP アクセスを提供します。このサービスは CISCO-CDP-MIB を実装します。

Cisco Syslog Agent

このサービスは、さまざまなコンポーネントが生成する syslog メッセージの収集をサポートします。このサービスは CISCO-SYSLOG-MIB を実装します。

Cisco Certificate Expiry Monitor

このサービスは、システムが生成する証明書の有効期限切れのステータスを定期的に確認し、証明書の有効期限に近づくと、通知を送信します。

サービスの使用

Cisco Prime Collaboration Deployment プラットフォームでサービスパラメータを設定したり、サービスを開始、停止、アクティブ化、または再起動するには、CLI を使用する必要があります。起動、停止、アクティブ化または更新できるサービスは一度に 1 つだけです。



(注) サービスが停止中の場合、サービスが停止するまで起動できないことに注意してください。同様に、サービスが起動中の場合、サービスが起動するまで停止できません。

次のサービスは、Cisco Prime Collaboration Deployment プラットフォームをインストールするとデフォルトでアクティブ化されます。

- Cisco AMC サービス
- Cisco Audit Event Service
- Cisco CDP
- Cisco CDP Agent
- Cisco Certificate Expiry Monitor
- Cisco DRF Local
- Cisco DRF Master
- Cisco Log Partition Monitoring Tool
- Cisco Platform Manager Service
- Cisco RIS Data Collector
- Cisco Syslog Agent
- Cisco Tomcat
- Cisco Tomcat Stats Servlet
- Cisco Trace Collection Servlet
- Host Resources Agent
- MIB2 Agent
- SNMP Master Agent
- System Application Agent

次のサービスは、Cisco Prime Collaboration Deployment プラットフォームをインストールするとデフォルトで停止されます。

- Cisco Trace Collection サービス
- SOAP-Log Collection API
- SOAP-Performance Monitoring API



注意

サービス パラメータに加える変更の内容によっては、システムに障害が発生する場合があります。変更しようとしている機能を完全に理解している場合と、Cisco Technical Assistance Center (TAC) から変更の指定があった場合を除いて、サービス パラメータに変更を加えないようにしてください。

次の表は、Cisco Prime Collaboration Deployment プラットフォーム上のサービス进行处理の際に必要なコマンドを示しています。

表 1: サービス CLI コマンド

タスク	コマンド
サービスおよびサービスステータスのリストの表示	utils service list
サービスのアクティブ化	utils service activate
サービスを停止する	utils service stop <i>servicename</i>
サービスを開始する	utils service start <i>servicename</i>
サービスをリスタートする	utils service restart <i>servicename</i>

制限事項

- Cisco Prime Collaboration Deployment は診断ツールではありません。タスクが失敗した場合、エラーメッセージがタスク リスト ページ上に表示されます。ただし、通常の一連のツールおよび手順を使用して問題を診断し、修正する必要があります。
- SOAP サービスは、既存の OS 管理および CLI アップグレードプロセスを置き換えるものではありません。アプリケーション GUI または CLI コマンドを使用してサーバをアップグレードすることができます。また、Cisco Prime Collaboration Deployment を使用してアプリケーションサーバでアップグレード、再起動、またはバージョン切り替えを実行することもできます。
- ローカリゼーションは、Cisco Prime Collaboration Deployment で使用できません。ローカリゼーションは、英語でのみ使用できます（時刻と日付の形式を含む）。